

国土交通省内におけるバリアフリー関連検討会

国土交通省では、本検討会とは別に多くのバリアフリー関連検討会が設置中もしくは設置予定であり、以下の通り様々な項目が検討されている。

【基準、ガイドライン関係】

- 移動等円滑化のために必要な旅客施設又は車両等の構造及び設備に関する基準等検討委員会

検討内容：移動等円滑化基準及びバリアフリー整備ガイドラインの改正内容の検討。平成 28 年度内に改正内容の方向性を整理し、平成 29 年度以降、その検討結果等を踏まえ、別途必要な追加的検討を行う予定。

- 高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計のあり方に関する検討委員会

検討内容：「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」の改正内容について検討。平成 28 年度内に改訂版・建築設計標準を公表予定。

- 交通事業者向け接遇ガイドライン作成等のための検討委員会（仮称）

検討内容（調整中）：平成 29 年度に立ち上げ、交通事業者向け接遇ガイドライン及びその普及方法について、交通モード毎の特性も踏まえて検討を行う予定。

【駅施設・鉄道車両関係】

- ハンドル型電動車椅子の公共交通利用等に関する調査検討委員会

検討内容：ハンドル形電動車椅子による公共交通利用の際の要件の見直しについて検討。平成 28 年度内にとりまとめ予定。

- 駅ホーム縁端部視認性向上のためのWG

検討内容：駅ホーム縁端の視認性向上策の検討。3 回程度のWGを開催し検討。とりまとめ時期未定。

- 新型ホームドアに関する技術WG

検討内容：コスト低減等による一層のホームドア普及促進のため、新型ホームドアの技術開発と実用化等について検討。とりまとめ時期未定。

- 車いす利用者の鉄道利用環境の改善に向けた検討会（仮称）

検討内容（調整中）：車椅子利用者の鉄道利用環境の改善について、駅係

員等による接遇や乗車取扱、切符販売等の運用面の改善等に焦点を当てて検討。平成 29 年度において集中的な議論を行うこととし、その後も、定期的に課題解決に向けた議論を行う場として活用する。

【その他】

○パーキングパーミット制度の導入促進方策検討会

検討内容：パーキングパーミット制度の効果や課題、海外の事例の調査を実施。推進の方向性について議論し、平成 28 年 7 月頃推進策をとりまとめ予定。

○観光地のバリアフリー評価の普及・促進に関する検討会

検討内容：平成 27 年度に作成した観光地のバリアフリー評価ツールの普及・促進のため、評価者が評価を行う際の考え方・方法等について検討し、評価マニュアルを作成する。(平成 29 年度末とりまとめ予定)

○旅客施設等における視覚・聴覚障害者等に対する ICT を活用した情報提供・案内に関する調査検討委員会

検討内容：視覚・聴覚障害者等が公共交通機関の旅客施設等を利用するにあたっての情報提供・案内のあり方について障害当事者のニーズ調査、現地調査など通じて、実現すべきサービスの方向性をとりまとめる。(平成 28 年度末とりまとめ予定)